

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	広々としたスペースを有効に利用し、利用者様に合わせた支援を行っている。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	2	2	・職員の確保を工場へ依頼 ・どうしても足りないときはヘルプを依頼している ・人数が少ない中でも、職員間での連携を大切にしている
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	0	3	・エレベーター取り付けの依頼 ・階段に手すりは付いている ・怪我をされている方や、歩行が不安定な方の移動時は必ず付き添っている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1	0	会議等で実施はしているが、振り返りが弱いので、今後取り組んでいきたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	0	職員全体に保護者の意見を公表し、改善について話し合う機会を設ける。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1	2	・外部評価をしてもらう ・上長と相談し、外部評価の実施を検討していく
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	
適切な 支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	2	・職員間で話し合い、意見を交わしている。 ・標準化されたアセスメントツールの作成を検討する。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	1	職員全体で話し合う機会を設ける ・個々で立案しているが、会議で話し合う機会は持っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1	0	・個々による。職員間で意見を交わすようにしている。 ・同じ内容にならないよう、レパートリーを増やすよう努めている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1	1	・平日と休日の過ごし方を変えている ・細かい課題について職員全体で話し合う機会を設ける。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	

15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1	0	・細かく役割を決めるよう事前に話し合う
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2	0	・夕送迎後に顔を合わせた職員と、車内の様子を共有している。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	0	1	・職員全員がガイドラインを読み込み、意識を高める
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1	0	・勤務調整を行い、利用者のことをよく把握している者が参加できるようにする。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	0	0	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	/	/	/	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	2	・保護者から様子を詳しく伺っている ・保護者に確認を取り、情報共有を行っている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2	0	・法人内では出来ている。他事業所とも同じように行っていく。 ・他事業所からの依頼がなくても連絡を取り、確認していく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	2	・助言をもらえる関係作りに努める ・研修を受ける ・研修を受ける機会を検討していく
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	2	・交流する機会を設ける ・近隣の公共施設や公園等を積極的に利用する ・外出時に周囲への挨拶を行う ・地域の公園に出掛けた際は、利用者と地域の子供たちとの関わりを見守りながら遊びを支援している。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	0	1	・参加を検討していく
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	0	2	・支援の実施を検討していく ・情報を得て周知していく
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	1	2	・保護者同士が関わりを持てるよう、見学会や懇親会等の集まれる場を提供する。 ・話しやすい環境を整える

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1	0	・上長と確認し、対応方法を整備する
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	
	35	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	1	・地域清掃に取り組んでいる ・行事に地域住民を招待する
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	1	・マニュアル作成を行い、保護者に通知していく
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	1	・保護者と話し合い、十分な説明をした上で計画に載せていく
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	1	・保護者から話しを受け、対応している ・指示書を頂くようにする
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	